



平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アイ・エス・ビー

コード番号 9702 URL <http://www.isb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 若尾 逸雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 太田 道也

TEL 03-3490-1761

四半期報告書提出予定日 平成24年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	2,765	4.3	111	260.2	116	127.6	233	—
23年12月期第1四半期	2,651	△9.5	30	△59.8	51	△51.5	△114	—

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 260百万円 (—%) 23年12月期第1四半期 △113百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	56.00	—
23年12月期第1四半期	△27.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第1四半期	6,209	4,171	63.1
23年12月期	5,559	3,709	66.7

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 3,920百万円 23年12月期 3,708百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年12月期期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 特別配当 5.00円

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,100	5.3	105	—	135	—	223	—	53.40
通期	11,000	16.5	290	—	350	—	333	—	79.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
詳細は、添付資料4ページ「2. (2) 四半期財務諸表の作成に特有な会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年12月期1Q	4,521,000 株	23年12月期	4,521,000 株
24年12月期1Q	345,206 株	23年12月期	345,206 株
24年12月期1Q	4,175,794 株	23年12月期1Q	4,175,794 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期残務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、東日本大震災、欧州金融危機、極度の円高進行等の影響による景気低迷局面から脱し、緩やかな回復基調を辿りました。今後につきましても、先行きに対しては依然不透明な要因が多いものの、少なくとも極端な低迷に向かうことなく、当面は一進一退を続けながら徐々に回復していくものと予想されます。

当社が属する情報サービス産業は、国内景気の回復に歩調を合わせ年初から堅調に推移してまいりました。一方、今後につきましては、クラウドサービスの本格化、スマートフォン等の関連サービスの拡充、またスマートグリッド等のエネルギー関連やビッグデータに関する新たな開発需要など、新しい情報サービスビジネスの動きが当産業のプラス成長を下支えしていくものと考えております。

このような環境下、当企業集団は顧客層の拡大に引き続き注力し、受注の獲得に鋭意努めてまいりました。その結果、新規顧客からの受注は計画を上回り、顧客層につきましても徐々に広がっております。また、関連会社や子会社との連携による顧客獲得の仕組み作りにも注力しており、今後有望なマーケットでの新規優良顧客獲得を更に進めてまいります。既存顧客に関しましては、お客様のニーズを即時に捉え、最適なソリューションと技術の提供をよりタイムリーに提案できるよう、現場営業を強化してまいりました。これ等により連結売上高に関しましては、新規に連結決算に加わりました子会社の影響を除くと、震災発生前の前年同四半期には若干及びませんでした。予想値を上回り概ね堅調に推移いたしました。

利益面においては、主に販売費および一般管理費の大幅な削減により、連結営業利益、同経常利益は前年同四半期より増加いたしました。また、平成24年1月1日付でノックスデータ株式会社の発行済株式の50.3%を取得し、同社を子会社化いたしました。同社を連結するに伴う会計処理において、負ののれん1億43百万円が発生し、特別利益（負ののれん発生益）に計上したこと等により、連結四半期純利益は前年同四半期を大きく上回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高27億65百万円（前年同期比4.3%増）、営業利益1億11百万円（前年同期比260.2%増）、経常利益1億16百万円（前年同期比127.6%増）、当期純利益2億33百万円（前年同期比－%増）となりました。

新規連結対象の子会社

ノックスデータ株式会社 平成24年12月期第1四半期個別業績

単位：千円

売上高	193,718
営業利益	18,097
経常利益	15,694
当期純利益	15,445

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産は、62億9百万円と前連結会計年度末より6億49百万円増加いたしました。これは主として現金及び預金、受取手形及び売掛金等の増加によるものであります。

負債は、20億37百万円と前連結会計年度末より1億87百万円増加いたしました。この増加は、支払手形及び買掛金、社債、および賞与引当金等の増加が未払金等の減少を上回ったことによるものであります。

純資産は、41億71百万円と前連結会計年度末より4億61百万円増加いたしました。これは主として利益剰余金の増加とノックスデータ株式会社を新規に連結したことによるものであります。

なお、自己資本比率は 63.1%と 3.6ポイント低下いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、欧州金融危機が一旦落ち着きを見せ、円高も一服するなど外部環境が比較的安定している中、東日本大震災に対する復興需要や、金融緩和など各種政策の効果を背景に、急激な回復こそ見込みづらいものの、緩やかな回復基調が予想されております。

当企業集団の属する情報サービス産業においては、電機・通信関連大手メーカーの通期業績下振れによる影響が懸念されるものの、昨年の開発抑制の反動需要や、さまざまな新しいITサービスの創造に付随した開発需要の高まりなどが期待され、当面は比較的良好な環境が続くものと予想しております。

当企業集団におきましては、第1四半期累計期間の業績は、期首計画を上回りましたが、第2四半期累計および通期の業況予測につきましては期首の予想を変更しておりません。但し、期首の業績予想時点におきましては、子会社化したノックスデータ株式会社を連結する際に発生した負ののれん発生益を見込んでいなかったため、これを加味した業績予想に修正開示させて頂きます。

なお、詳細は本日同時にて開示しております「特別利益（負ののれん発生益）の計上に関するお知らせ、および連結業績予想の修正に関するお知らせ」も参照ください。

平成24年12月期第2四半期連結累計期間連結業績予想値の修正

(平成24年1月1～平成24年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 5,100	105	135	80	19.16
今回修正予想 (B)	5,100	105	135	223	53.40
増減額 (B－A)	—	—	—	143	—
増減率 (%)	—	—	—	178.8	—
前期実績	4,843	△168	△100	△222	△53.40

平成24年12月期通期連結業績予想値の修正

(平成24年1月1～平成24年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 11,000	290	350	190	45.50
今回修正予想 (B)	11,000	290	350	333	79.75
増減額 (B－A)	—	—	—	143	—
増減率 (%)	—	—	—	75.3	—
前期実績	9,439	△460	△314	△924	△221.33

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、当事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（4）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,251,590	1,626,489
受取手形及び売掛金	1,728,075	2,024,691
商品	4,864	3,702
仕掛品	235,655	262,304
前払費用	77,189	99,240
繰延税金資産	211,645	247,472
その他	40,604	33,316
貸倒引当金	△1,674	△2,665
流動資産合計	3,547,950	4,294,551
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	322,581	362,780
減価償却累計額及び減損損失累計額	△187,989	△229,019
建物及び構築物（純額）	134,592	133,761
土地	248,084	251,259
その他	139,862	143,263
減価償却累計額及び減損損失累計額	△91,193	△102,013
その他（純額）	48,669	41,250
有形固定資産合計	431,345	426,271
無形固定資産		
その他	61,365	44,434
無形固定資産合計	61,365	44,434
投資その他の資産		
投資有価証券	985,303	886,235
関係会社株式	26,060	0
関係会社出資金	119,295	119,295
長期前払費用	3,292	2,863
差入保証金	122,229	161,199
会員権	1,470	1,470
繰延税金資産	241,407	246,774
その他	59,931	68,196
貸倒引当金	△39,672	△41,672
投資その他の資産合計	1,519,318	1,444,363
固定資産合計	2,012,029	1,915,069
資産合計	5,559,980	6,209,620

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	440,831	660,987
短期借入金	70,000	70,000
未払金	729,897	205,192
未払費用	24,907	40,557
未払法人税等	21,045	35,982
未払消費税等	27,186	89,510
賞与引当金	115,020	245,451
受注損失引当金	13,359	6,067
資産除去債務	7,282	10,777
その他	262,072	312,711
流動負債合計	1,711,601	1,677,238
固定負債		
社債	—	200,000
長期未払金	15,589	15,589
退職給付引当金	—	9,993
役員退職慰労引当金	87,554	91,828
資産除去債務	35,520	43,313
固定負債合計	138,664	360,725
負債合計	1,850,266	2,037,963
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,440,600	1,440,600
資本剰余金	1,970,600	1,970,600
利益剰余金	625,726	817,794
自己株式	△304,528	△304,528
株主資本合計	3,732,397	3,924,465
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△23,947	△3,691
その他の包括利益累計額合計	△23,947	△3,691
少数株主持分	1,264	250,882
純資産合計	3,709,714	4,171,657
負債純資産合計	5,559,980	6,209,620

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
売上高	2,651,490	2,765,362
売上原価	2,258,733	2,358,720
売上総利益	392,757	406,642
販売費及び一般管理費	361,866	295,384
営業利益	30,890	111,257
営業外収益		
受取利息	6,781	2,933
受取配当金	513	85
助成金収入	9,170	2,868
その他	4,509	3,439
営業外収益合計	20,974	9,327
営業外費用		
支払利息	263	3,241
その他	347	707
営業外費用合計	611	3,949
経常利益	51,253	116,635
特別利益		
貸倒引当金戻入額	300	—
負ののれん発生益	—	143,436
その他	—	2,850
特別利益合計	300	146,286
特別損失		
減損損失	—	9,787
関係会社株式評価損	—	26,060
役員退職慰労金	181,422	—
その他	33,850	2,030
特別損失合計	215,272	37,877
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△163,718	225,043
法人税、住民税及び事業税	3,470	23,802
法人税等調整額	△51,683	△39,299
法人税等合計	△48,212	△15,497
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△115,505	240,540
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1,142	6,714
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△114,363	233,826

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	△115,505	240,540
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,916	20,256
その他の包括利益合計	1,916	20,256
四半期包括利益	△113,589	260,796
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△112,447	254,082
少数株主に係る四半期包括利益	△1,142	6,714

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社グループは、情報サービス事業ならびにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。